

# 日進月歩

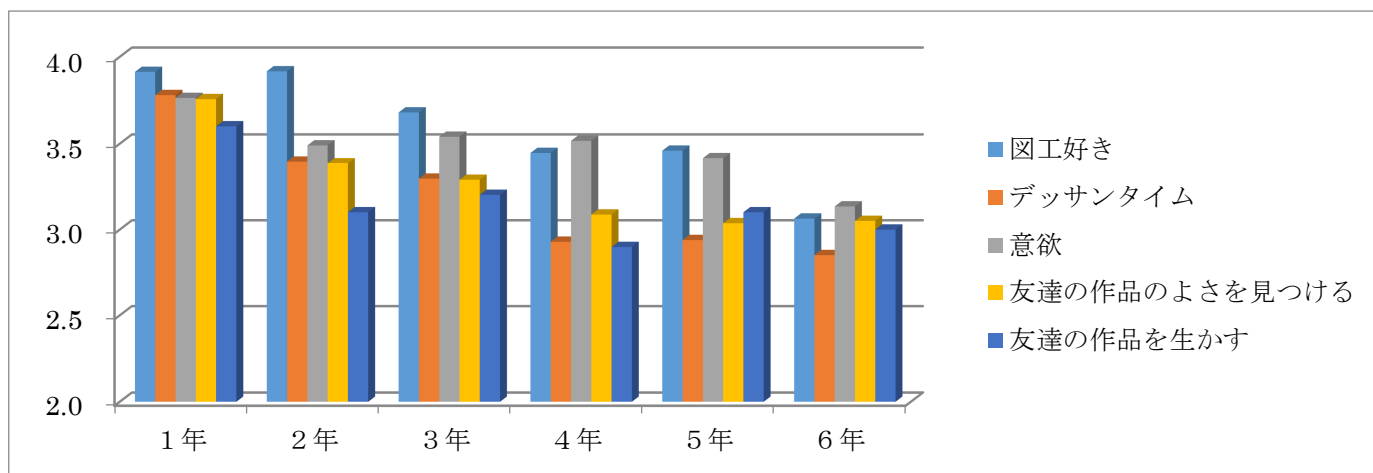
福山市立手城小学校  
研究だより(図画工作科)No.7  
令和元年7月29日  
山崎 由佳

【7月29日(月)本日の研修でしていただきたいこと】

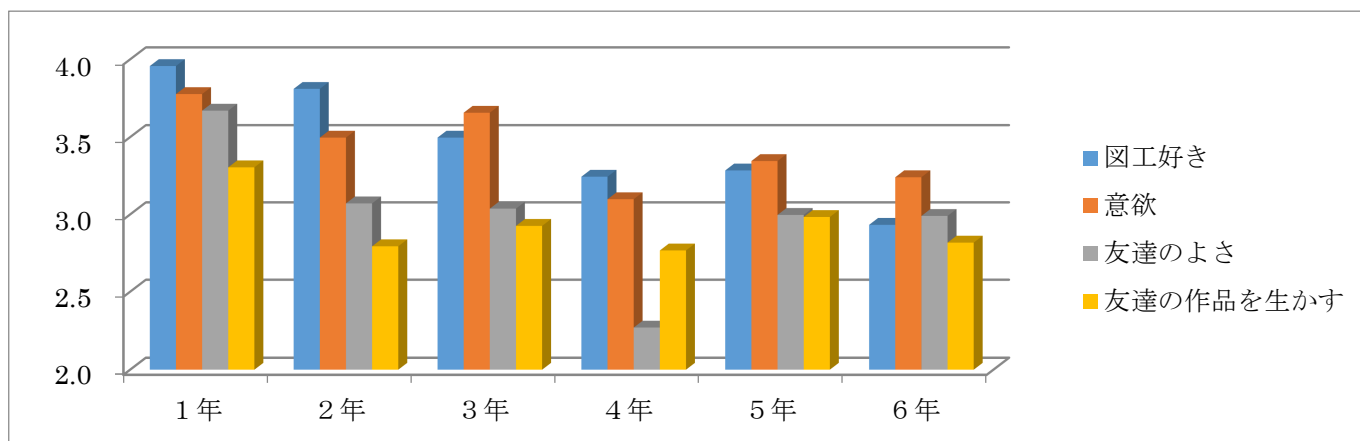
- ① 1学期児童アンケートより、学年で相談。(別紙提出)
- ② 1月23日の授業者・題材決定
- ③ 1月23日の学びづくり案にどんな工夫を取り入れるか相談。学びづくり案作成。

## 1学期 児童アンケートより

### 【2019年度 1学期アンケート結果】



### 【2018年度 2学期アンケート結果】



先生方、1学期お疲れさまでした。授業研修や一斉研修にあたり、たくさんのご協力本当にありがとうございました。また、学期末のお忙しい中、児童アンケートのご協力もありがとうございました。

1学期の児童アンケートの結果を一番上のグラフにまとめています。また、2番目には、昨年度2学期のアンケート結果を載せています。(1年生はすみません…。デッサンタイムは今年度からの項目です。)学年で結果が伸びているところ・下がっているところを確認していただき、2学期に取り組みたいことを学年で相談してください。

別紙に記入していただき、提出をお願いします。

# ふくやま子ども「生きる」作品展に向けて

1学期末から、生きる作品展に向けて作品作りに取り掛かっている学年も多いと思います。この絵を描くときにどうしたらよいか私も毎年とても悩みます。そこで、今まで研修に参加したり、様々な作品を見たりする中で、こんな風に声をかけたらどうだろうと思いながら、今年度実践したことをまとめていきます。もしよかったら参考にしてみてください。

## 【生きるに向けて気を付けていること】

- ①風景画以外は、人物を大きく入れる。(多くて2.5人。3人がきちんと入っているのは少し小さい。)
- ②中学年以上は、割りばしペン・筆ペンを使う。(鉛筆での下書きはさせない。中学年以下には、だいたいこのくらいの大きさにするという目印を鉛筆で書かせたこともあるが、その枠が気になってしまっのびのびと描けない。でも、ものすごく小さくなりがちの子には大変有効。)
- ③人物の指から描く。(ゆっくりカタツムリの線で。)
- ④ワープしない。(おでこの途中で紙に入らなくてもOK!)
- ④色は原色は使わず、必ず混ぜて使う。
- ⑤絵の具はトントン塗り。(髪の毛は生えている方向にサーサー塗り)
- ⑥作文も大変重要。その題材をしているときに感じたことを素直に書かせるが「生きる」や「生きている」とこと関連付けさせる。
- ⑦写真は見ず、なるべく実物を見て描く。



構図が面白い！  
人物の大きさも  
いい感じです。



ダイナミックな  
指の動きがとて  
も面白い！



ひざが目にドン  
っと入ってきます  
ね！

5年生 野外活動の絵

制作途中ですが…

その他「もっとこう声をかければよ  
かった」という作品もたくさんある  
ので、また見に来てください！

# 1学期を振り返って

( )年

- ①自分たちの学年の課題(例：デッサンタイムに苦手意識のある児童が多い。  
友だちの作品のよさを見つけられない。等)

- ②その課題に向けて、取り組むこと(例：友だちよいことみつけメニューを作る。等)

- ③1月23日の公開研修 公開クラス・授業者・題材

クラス→( )年( )組

授業者→( )

題材名→( )

領域 → 絵画・版画・工作・立体・造形遊び・鑑賞

- ④ ②で考えたことを踏まえ、1月23日公開の授業で、重点的に取り組むこと